



おひさま

山形市立第五小学校

学校だより

令和8年6月25日

校長

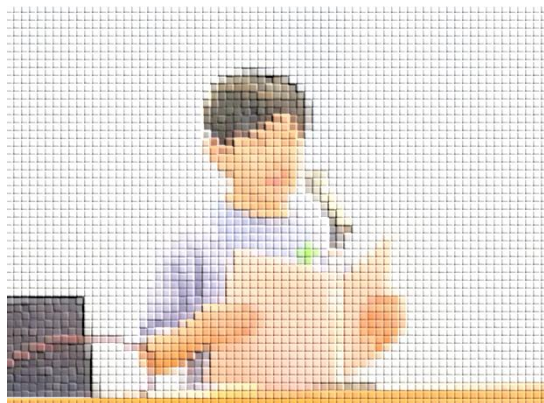
No. 3 太田 千春

創立103周年記念式を行いました

6月11日(木)、同窓会会長 戸田正宏 様にご臨席賜り、創立103回目の記念式を行いました。

本校は、大正12年5月1日、山形市立第五尋常小学校として開校し、実に1世紀にわたって輝かしい歴史と伝統を築いてまいりました。令和8年度は、これまでの確かな歩みを礎に、新しい歴史の創造に向けて、103歩目を歩み出したところです。

式典では、創立50周年の記念誌を基に当時の学校生活の様子について子供たちに話をしました。今の校舎が完成したのが昭和46年のことですから、子供たちは、まだ真新しい校舎で学校生活を送っていました。当時の校長先生は、第11代 今泉 章 校長先生です。児童数は1,040名、学級数は28学級もありました。記念誌には、「便所掃除」や「週番活動」、「学級活動」の様子が掲載されておりました。それらの記事を読み進めるうちに、どれも「自分たちのくらしは自分たちの手で創る」という考え方が一貫していることが分かりました。そうした歴史と伝統は、今の第五小学校にもしっかりと受け継がれています。創立103周年に第五小学校で学ぶ私たちも、「自分たちのくらしは自分たちの手で創る」という考えのもと、みんなで目指す学校を創り上げていきたいと思いますと呼びかけたところです。



【創立50周年記念誌より】

昔の第五小学校のくらし

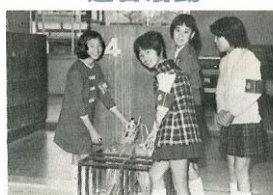
便所掃除



自分たちが使ったトイレの掃除くらいは自分たちの手でやろう！

昔の第五小学校のくらし

週番活動



自分たちのくらしは自分たちの手で！

6年生の週番活動
校舎の見回り
掃りの戸締り
昇降口の掃除 等

昔の第五小学校のくらし

学級活動



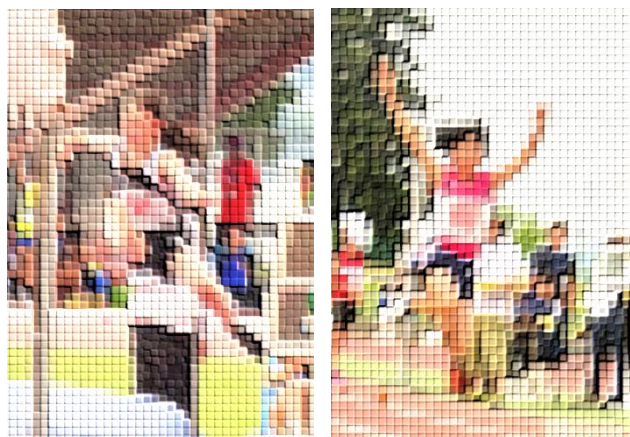
学級の問題の解決に向けて、学級のみんなで話し合う

議題
「読書週間中は
どんなことをするのか」
「参考書の上手な使い方」

児童代表でお祝いの言葉を述べた 6年 F.Aさんは、五小の好きなのところの一つに、子供の意見がよく取り入れられることをあげ、ジュニアプロジェクト委員会が設置した「おひさまポスト」を紹介してくれました。学校で困っていることやしてみたいことを書いて入れるポストです。児童会スローガン「おひさまの心で 毎日が楽しく 行きたくなる学校」の達成に向け、6年生を中心にどんな児童会活動が展開されるのか、今からとても楽しみにしています。

山形市陸上運動記録会に出場しました

6月2日(火)に山形市陸上運動記録会が開催され、本校の6年生も15名が出場しました。体育の時間だけでなく休み時間や放課後も練習を重ねてきた選手たちです。壮行式で全校児童からもらった応援を力に、大舞台でも臆することなく自分の記録に挑戦し、持てる力を存分に発揮することができました。上位入賞を果たした子供たちは、7月11日の小学生招待リレー、9月13日の陸上交流大会に出場します。

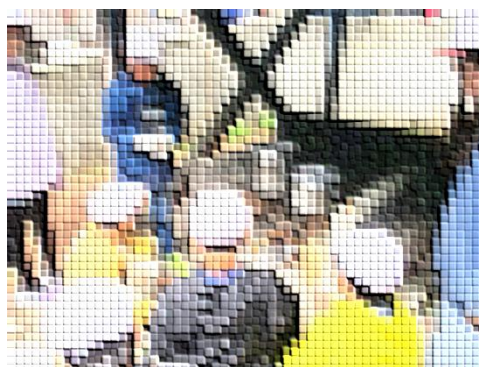


【出場選手一覧】*丸数字は上位入賞

100m走	T.A	S.R
	K.U	S.S
	T.Y②	K.M
走り幅跳び	S.A④	A.N
	M.S①	S.Y①
走り高跳び	H.R	S.Y
	K.K	N.M③
4×100m	K.U②	N.S
	T.Y②	S.Y
	S.A②	S.S
	M.S②	K.M

自然の家に行ってきました！

6月4日(木)から、4年生は日帰りで、5年生は1泊2日で自然の家での活動を行いました。両学年共に必要な役割を担い、主体的に活動を展開していくことをとおして、それぞれの自主・自立を目指していくことをねらいとしました。異学年交流の機会として重視したのは炊飯活動です。4年生がカレーの調理を、5年生は炊飯を担当し、合作でのカレーライスを完成させます。慣れない調理器具の扱いやかまどでの火の管理などに苦労しながらも班の友達と意見を交わしながら協働し、最後は「同じ釜の飯」を味わうことができました。自然の家での貴重な体験は、きっと子供たちの今後の学校生活に生かされていくことと思います。



いのちの学習

5月28日(木)、公益社団法人やまがた被害者支援センター(性暴力被害者サポートセンター)の片山枝美氏をお迎えし、1・2年生を対象にいのちの学習を実施しました。

ふざけて「他人のズボンを下ろす」といった行為も性暴力であり、許されるものではありません。『いやだ!』と伝えることは、自分を守る大切な力です。いやなことに気付く力、伝える力、助けを求める力を身に付けていくことの大切さも教えていただきました。



プール清掃を行いました

6月15日(月)、4年生と5年生の子供たちが学校のプール清掃に取り組みました。学校 みんなが気持ちよくプールを使用できるように、壁面・床面の洗浄のみならず、排水溝やトイレまでピカピカにしてくれました。排水口の格子固定やプールサイドの安全点検も終え、きれいな水が張られています。

子供たちと安全のきまりをしっかりと確認し、怪我や事故のないよう留意しながら、楽しい学習活動を進めてまいります。



ご協力ありがとうございました ~いじめに関するアンケート~

5月、全校児童及び保護者を対象に、いじめに関するアンケート調査を行いました。このアンケートは、子供の心の声を拾い上げ、いじめ問題の未然防止・早期発見、適切な対応に生かしていくため、定期的の実施しています。アンケートの結果、「冷やかしからい」「悪口やいやなことを言われる」「叩かれる・蹴られる」「友達や周りの人から仲間はずれにされたり、しらんぷりをされたりする」などの「いじめ」に関する相談が延べ133件あり、訴えがあった子供から担任が丁寧に話を聞いて事実確認を行い、行為を行った子供へ指導しました。

本校の目指す学校像に「誰もが安心して学べる魅力ある学校」を掲げています。その実現に向けてはまだ道半ばにありますが、お互いの個性や多様性を認め合い、安心して授業や学校生活が送れるような安全・安心な風土を醸成することに努めています。今回のアンケートの結果を受け、子供が安心して自分らしく過ごせる「居場所」は、教職員の適切な支援の下、子供自らがつくりあげるようにする必要があることを、教職員間で改めて確認したところです。

今、子供たちには「自分の行動が周囲や社会(学校・学級)にどう影響するかを考え、責任を持って行動する主体性」が求められています。「社会で許されないことは学校でも許されない」という一貫した姿勢を教職員全体で共有し、自ら社会のルールや善悪を判断し、主体的に行動できる「自己指導能力」を一人一人の子供が獲得していくプロセスを全力で支えてまいります。